7月10日付け家電販売新聞

Sマークの認証と普及を強力に推進

SCEAが定時総会

電気製品認証協議会（SCEA 会長・横山明彦東京大学教授）は6月29日、東京・千代田区のお茶の水 ホテルジュラクで2018年度定時総会を開催した。

総会には事業者、関係団体など会員39名と来賓などが出席した。

同協議会は、電気製品などの安全に対する第三者認証機関で、安全を証明する『Sマーク』の認証や市場調査、普及活動などを行っている。

SCEAの定時総会

総会の冒頭横山会長は「当協議会は4年前に創立20周年を迎えることができました。

この間、行政機関、各関連団体、事業者の皆さんからのご支援で本日を迎えられ感謝を申し上げます。

当協議会は電気製品の安全性確保のための民間の第三者認証制度として認証の信頼性向上の活動とSマークの普及促進に向けた広報活動を行っています。

挨拶する横山会長

本日の総会では今年度の運営に対し活発なご意見をお願いします」と挨拶した。

総会は2017年度事業報告として基本問題専門部会、広報専門部会、幹事会、SCEAなど各部門の活動報告、経費監査報告、2018年度各専門部会の活動計画などが審議され提案通り承認された。

▼17年度活動報告

17年度の活動報告ではSマークの認証状況、Sマーク認証製品の市場買い上げの実施、販売店店舗でのSマーク広報イベント活動、ホームページの作成などSマーク認証の普及と定着活動などが報告され、今後さらにSマークの強力な認知活動の必要性が訴えられた。

▼18年度活動計画

18年度の基本活動計画では①Sマーク認証のさらなる普及と新たな定着に向けた取り組み②Sマーク認証基準の検討、市場買い上げ、リコールの事実関係調査③Sマーク付き電気製品の店頭普及実態調査及び各種広報活動④行政機関や流通事業者などへのSマーク認証活用の要望⑤国際情勢の把握と対応の実施など。

広報活動計画では①販売店店舗でのSマークの広報イベント活動②Sマーク付き電気製品の店頭普及実態調査③Sマークの広報・普及促進活動④SCEA会員団体等によるSマークの普及促進、講演会やセミナーの開催などを17年度より一層強化して実施する。

なお、総会では来賓の経済産業省製品安全課の原伸幸課長が挨拶、総会終了後には来賓を交えた懇親会を開催した。